

平成 26 年度 小平市スキー連盟総会議事録

日時：H26.6.28 18:30～19:30

場所：小平市福祉会館 第 4 集会室

議事録作成者：スプリントスキークラブ 市村具也

資格審査報告：マスターズ(原山氏) 出席者数 45 名 委任状 91 名 合計 136 名により成立

議事内容

第 1 号議案 H25 年度事業報告

報告者 杉山理事（報告書による）

質問 スプリント湯沢氏

市民大会の中止について

- ・スケジュールの変更→スケジュールは早めに決定してほしい。
- ・最少催行人数の設定について→最小催行人数は少なめに設定してほしい。
(極力開催できるように)

回答 田辺理事

- ・日程変更について 先シーズンは、計測器の都合で変更した。
本年度は、すでに日程決定済み。
- ・最少催行人数については、赤字にしない人数として人数を決定した。

湯沢氏 了解した。

報告書訂正 杉山理事

- ・テクニカル/クラウン検定参加人数 65 名→54 名に修正

決議 ・賛成多数で承認された。

第 2 号議案 H25 年度会計報告

報告者 河野理事（報告書による）

- ・事業の中止により変更が生じている。
- ・スクールの収入が見込めないことにより減収になった。

質問 なし

第 3 号議案 監査

逢坂氏 適切に処理されていることを確認した。適正と認める。

決議 ・賛成多数で承認された。(第 2 号議案・第 3 号議案とも)

第 4 号議案 H26 年度事業案

報告者 杉山理事（報告書による）

質問 エクセ 喜名氏

これからのプロジェクト（SAK 活性化のための）のスケジュールがあれば教えてほしい。

回答 森屋会長

- ・理事会より 3 名の委員を選出し、来月の理事会で委員会を作る予定。
- ・予算面や参加人数を考慮して事業を行うことを考えている。
- ・スクールは親子等で楽しめる行事にしていきたい。
- ・他体数も参考として実施していきたい。
- ・理事以外の意見を聞きたい。
- ・各クラブにも協力を得たい。→ニーズを調べたい。
- ・近々に動き出す予定。

喜名氏 了解した。

追加連絡 森屋会長

（各事業は）連盟の会員を対象としているので、各クラブの方で条件の合う方（参加できる方）は奮って参加してほしい。

第 5 号議案 H26 年度予算案

報告者 河野理事（予算書により報告）

- ・SAK 資格登録手数料の新設について説明あり。

補足説明 森屋会長

- ・積立金の運用を意味広く使用したいことから予算立案をした。

質問 なし

決議 賛成多数で承認された

第 6 号議案 規約改正案

報告者 大久保理事（規約案により報告）

- ・P2 6 章 会計の第 37 条 2 項の追加、第 38 条 2 項の追加

補足説明 河野理事

- ・以前は指導員会で対応していたが、指導員会がうまく機能していなかった。このため、小平市スキー連盟として対応しており、SAK として手数料を徴収することとしたい。

質問 ルネサス庄野氏

- ・指導員 74 名分（74000 円）が支出されるのは、具体的に何になるのか。

回答 河野理事

- ・すでに事務局費として支出されている。（現在まで徴収しておらず、支出のみあった）

決議 賛成多数で承認された

第7号議案 その他

報告者 河野理事

各クラブの負担金について

- ・連盟の事業変化が必要になっている。
- ・スクール/事業の参加が見込めない。→収入減
- ・事務局費は例年 25 万円必要だが、各クラブからの負担金（会費）は、11 万円となっている。
- ・この先、会費で事務局費が賄える収入構造にしていきたい。
→会費の年額を増加（1.5 倍程度）することを理事会で話し合う予定。各クラブにおいても検討してほしい。

意見 なし

決議 賛成多数で承認

（各クラブで検討して理事会へ意見を出してほしい。）

参考 （その他議題外報告） アルペンスキークラブの退会について

報告者 アルペン会長 河野理事

- ・人数減少（純競技スキーへの転向により）退会する。
- ・河野理事は、来年度まで理事として残る。（個人登録）

以上